



第2期 医療機器開発海外展開人材育成プログラム 最終報告会

開催報告

本プログラムの最終報告会を2018年3月13日（火）に開催いたしました。

最終報告会では、国立国際医療研究センター病院(以下、NCGM) 医工連携推進室 室長福田尚司先生、深谷隆史先生、国際医療協力局 杉浦康夫先生、珍田英輝先生、第2期受講生、東京都医工連携HUB機構コーディネーター、本プログラムに関心を持つものづくり企業、製販企業が出席しました。

報告内容

最終報告会では、受講生の方々から各講義で学んだこと、今後の抱負を発表いただきました。

中間報告会で発表された内容に加え、受講生が各自で調べた内容を交えながら、さらに一步踏み込んだ海外の医療の現状について報告いただきました。

NCGMの先生方、受講生、参加者の方々との活発な議論を通じて、海外展開をおこなううえで、学ぶべきことが明確になりました。



最終報告会の様子 開会挨拶

(最終報告 目次)

- 全体スケジュール
- 最終報告会までの取組内容

講義「海外の医療の現状を学ぶ」：

ミャンマー、ラオス、モンゴル、カンボジア

見学：

一次救命処置トレーニング、二次心肺蘇生法

中心静脈カテーテルトレーニング

医療機器管理室/医療機器ハンズオン、

内視鏡、ER救急センター、心臓カテーテル室

- 受講生の所感
- 修了書授与式
- 講評、閉会挨拶



最終報告会の様子 受講生の方々



最終報告会の様子 修了証授与

～第1期生、第2期生の活動実績について～

第1期生、第2期生の活動実績をWebサイトで公開しています。

詳しくはhttps://ikou-hub.tokyo/contents/kaigai_jinzai_program